



議会だより

# とうえい

## CONTENTS

平成30年度当初予算	.....	P2-3
3月定例会概要報告	.....	P4
一般質問ダイジェスト	.....	P5-9
議会審議結果	.....	P10-11
議会活動報告／6月議会日程／編集後記	.....	P12

うおど たき  
東栄の滝：魚止めの滝

(振草下栗代桑原地内)

落差約20m。これ以上魚が遡上できない落差であることから「魚止めの滝」と言われている。

1

## 子育て支援 新保育園建設工事

予算額 **40,000万円**

現行2園の保育園を統合新設することにより、課題解決と保育サービスの向上を図る

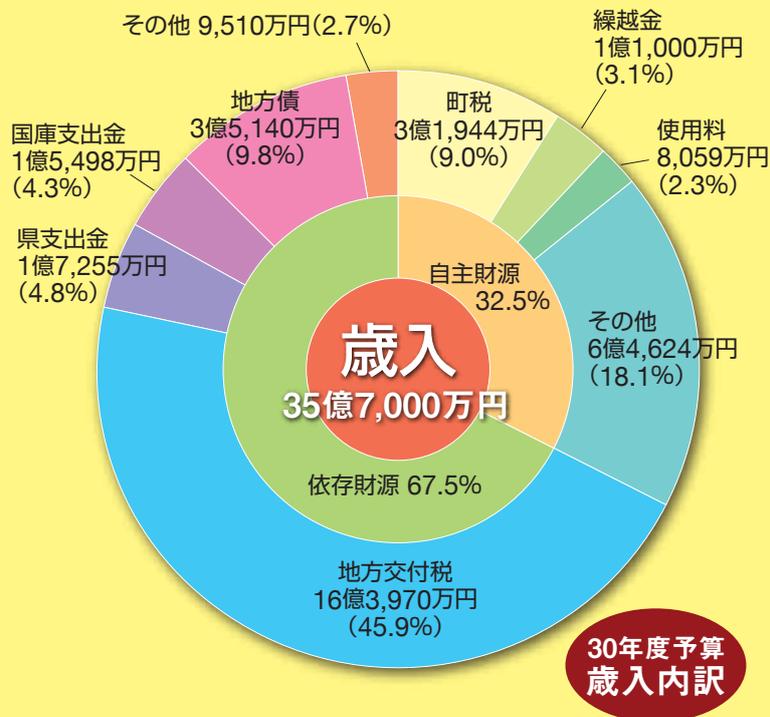
# 平成30年度 当初予算

# 住み続けたい 住んでみたい まちづくり

平成30年度当初予算は、若い世代の人口流入と定住促進、就労・結婚・子育て支援や、高齢者の社会参加の促進など、東栄町が持つ魅力を最大限に引き出し、「住み続けたい、住んでみたいまちづくり」を念頭に、一般会計35億7000万円、特別会計(12会計)8億5409万円の予算となりました。

また、公営での運営となる東栄病院事業特別会計は、職員人件費や運営費を計上し、支出総額7億6483万円の予算規模となりました。

## 会計歳入歳出状況



8

## 観光の振興 観光ボランティアガイド 養成事業

予算額 **30万円**

地域における人材の発掘、地域の観光素材の洗い出しを行い観光振興につなげる

**3**

### 消防力の強化

小型動力ポンプ付積載車の更新

予算額 **821万円**

消防備品の更新

予算額 **314万円**

早期の火災鎮圧と迅速な消火活動をめざす

**2**

### 体育施設整備

B&G体育館及び  
プール外壁塗装等改修工事

予算額 **6,970万円**

町民が安全・快適に使用できるよう  
老朽化した施設を改修する

**4**

### 鳥獣害対策 鳥獣害対策費用

予算額 **639万円**

電撃柵設置等支援や、猟友会に有害  
鳥獣駆除を委託することにより農林  
産物への被害を減らす

**5**

### 活力あるまちづくり 和太鼓「絆」交流プロジェクト

予算額 **481万円**

県内の高校和太鼓部が東栄町で  
エネルギーあふれる和太鼓演奏を  
通じて交流を図る

**6**

### 定住・交流を支える まちづくり 空き家活用支援補助金

予算額 **300万円**

空き家を定住希望者に賃貸・売買する場合、  
修繕や動産移転に要する経費を補助する

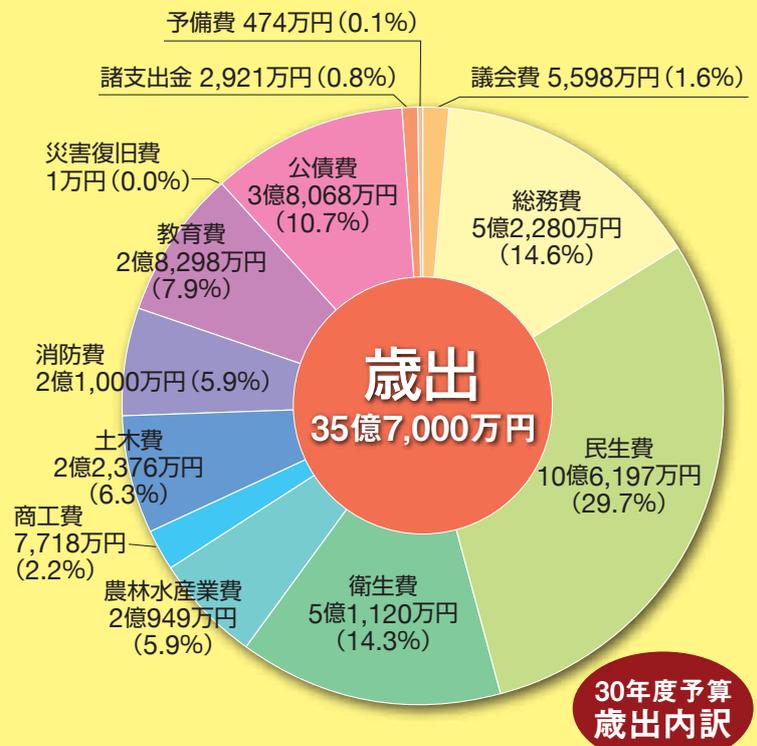
**7**

### 協働によるまちづくり 集落支援員事業

予算額 **155万円**

集落支援員制度を活用し、集落の維持、  
活性化に向けた取り組みを行う

## 平成30年度 一般



# 3月定例会 概要報告

## 東栄病院職員定数などの 議案を審議

3月8日に開会した第1回定例会は12日間の会期で開催し、初日に町長の提出議案大綱説明、教育長の教育方針説明が行われました。その後、介護保険の保険者統合に関する条例や、東栄病院の公営化に伴う職員定数条例など、条例の制定・改正11件、補正予算8件、平成30年度当初予算13件、その他3件が上程され、それぞれ予算特別委員会、各常任委員会に審査が付託されました。19日の最終日には、追加提出された議案を含むすべての議案を原案のとおり可決し、閉会しました。

## 平成30年度 一般会計予算 討論

(賛成多数で可決)

### 反対討論

森田昭夫 議員

平成30年度一般会計予算は、やらないよりやった方がよいこと、無いよりあったほうが良いもの等が多額に予算案として盛り込まれている。

しかしながら、東栄町の財源状況は非常に厳しい状況が続いており、今後ますます厳しくなる。

東栄町にとって、財政に負担をかけず、最小の人数や最小の金額で最大の効果が得られるように努力することが、今すぐやらなければならない最大の使命である。

したがって、本予算を執行することは、将来や災害時のための基金・貯金を減らし、起債という借金によって、ますます財政状況を悪化させ、将来を担う子どもたちや町民の夢を食いつぶすことになるため本予算に反対する。

### 賛成討論

加藤彰男 議員

平成30年度一般会計予算は、保育園の新園建設や防災行政無線のデジタル化、地域包括ケアシステムなど地域福祉政策の推進、東栄病院の公営化に伴う特別会計への操出金、さらに安全・安心な道路整備など、私たち住民の生活・暮らしを支える重要な予算である。

今後も長期的なバランスをもった町政運営と政策を実行しなくてはならないが、これまでの長年の町政で「先送り」されてきた課題(事業)を政策実行しなくてはならない客観的な事実がある。

このまちの行政の中核を担う役場職員の「やりがい」そして「元氣」を大切にしながら、住民の願いにこたえる町政を推進することを求めて、平成30年度当初予算に賛成する。

## 常任委員会報告

### ●総務経済委員会

**問** 東栄病院の公営化に伴う病院職員の採用状況を伺う。

**答** 勤務条件によって、正規職員、非常勤職員、嘱託職員等に区分して採用をする。正規職員の採用は43名である。

**問** 賃貸後譲渡型住宅整備工事費の予算計上が3月となった理由は何か。

**答** 入居者の決定が遅れたため、入居者の希望を反映した設計をするために、全体のスケジュールが遅れた。

### ●文教福祉委員会

**問** 介護保険の保険者が東三河広域連合に統合されるが、町民にどのような影響があるか。

**答** 介護保険の保険者が東三河広域連合に統合されるが、町民にどのような影響があるか。

**問** 各種手続きは東栄町役場に加え、東三河8市町村の市町村窓口でもできるようにするため、利便性が向上する。

**答** 北設楽郡医療等に関する協議会の状況を伺う。

**問** 3町村の医療協議会は必要に応じて開催し、東栄病院を含めた連携の件について報告をしている。最終的にどうするかまでには至っていないが、今後もしっかり協議を進めていく。

**答** 3町村の医療協議会は必要に応じて開催し、東栄病院を含めた連携の件について報告をしている。最終的にどうするかまでには至っていないが、今後もしっかり協議を進めていく。

加藤彰男 議員

## 町役場の「やりがいと 元気な職場づくり」は どう進んだか

**問** 昨年9月に「役場職員が生き生きと働き、未来に向けて行政を担う姿」こそ、住民の暮らしを守り支える大きな励みであるとして、一般質問をおこなった。その後の取り組みを確認したい。

①昨年9月以降の「労働時間」「休暇取得」の状況。  
②前回「慢性的な長時間労働を否定しない」一方で、「外部のサポートは必要ない」としたが、同様なか。  
③「長時間労働の是正」のために、「業務の見直し」「職務分掌と職員の配置・バランス」が必要ではないか。

**答** 総務課長

課長がタイムカードをチエックするが、役場全体で勤務時間をまとめていな

い。休暇取得は平成28年度の平均8.3日、今年度は11.2日になる見込み。外部からのサポートは考えていない。業務の見直し、組織再編、適切な職員配置に取り組んでいきたい。

**問** タイムカードで、職員の勤務時間、残業時間を集計も把握もしていない。時間外勤務時間をサービス残業とするような実態がある。一般職員への時間外勤務

手当は全体で年間216万円、1人当たり年間わずかに4万4000円しか支払っていない。手当から逆算すると一人あたり年間22時間しか残業していないことになる。労働基準法や国の労働時間のガイドラインに準じて対応するべきである。

**答** 総務課長

指摘のとおり。当然労務管理は労働基準法に従って行わなければならないので、まずは現状把握をしていくことが重要と考える。

**答** 町長

来年度以降も職員の配置も含め各部署で検証を進めたい。勤務時間の管理は業務の内容や国からの調査・照会も増え、その点も含め検討していきたい。

## 新保育園建設と新たな保育理念 目標づくりについて

**問** 平成31年春の開園まで極めて短い時間で

なかで、保護者・職員が一緒に協議・検討を進めてきた。

その中でいくつかの課題・テーマも出されている。更なる検討の場と時間が必要である。

①「敷地全体の広さや配置」「日照の問題」「園での食や自然との関わり」など、「保育内容」や「子どもの生活・活動」に関わって保護者から質問・意見が出された。今後の対応と検討は。

②保護者の意見・要望も含めて「新保育園の考え方、理念・目標」を今後どのように検討・対応するのか。

**答** 住民福祉課長

保護者の意見・要望は、反映できるものは取り入れて基本設計が出来上がった。新保育園の基本理念・保育目標は昨年7月の子ども子育て会議で定めている。2園で共通している「心身ともにたくましく、豊かな人間性をもった子ども」が保育目標になっている。新保育園の基本理念は3つ（\*）である。

**問** 保護者からの意見・要望をしっかりと受け

とめ、最大限くみ取っていくことが大事である。「私たち

が未来の子どもたちに贈る保育園を「一緒に作った」と共有できることが必要ではないか。

**答** 住民福祉課長

指摘のとおりで、担当課も精一杯やってきた。実施設計に入ったが、新保育園の鳥瞰図などで保護者に説明していきたい。理念や目標も保護者の意見も聞きながら進めていきたい。

### ＜\*新保育園・基本理念＞

- ①十分に養護の行き届いた環境のもと、いのちを守り安心して過ごせる保育園
- ②豊かな自然の中や四季折々の行事での体験を通し、子どもらしくのびのびと遊びながら、自ら学び、心身ともに健康な子ども
- ③家庭や地域、同異年齢の人とのかかわりの中で、親しみやすいやりの心が持てる子ども



テラスで給食、楽しいね！（下川保育園）

山本典式 議員

# 平成30年度当初予算編成を踏まえての 今後における財政の見通しについて

**問** 大型事業の同時進行は財政面での問題を危惧する。健全財政を維持する観点から町の考え方を確認する。

**答** 当初予算編成における特徴は何か。

**副町長**

まちづくり基本条例の理念を活かすための予算編成に努めた。今年度は13世帯28名が移住見込みであり、新保育園建設、魅力発信事業、集落の問題を解決するための集落支援事業等を予算化した。

**問** 医療センター建設を始め、有床・無床診療所の転換は計画通り実施するのか。

**答** 住民福祉課長

計画通り進めたい。

**問** 有床・無床診療所の場合の収支計画はどうか。

**答** 住民福祉課長

有床の場合は、今と同等以上の赤字、無床は数千万円の赤字だと思いが一概に言うことは困難である。

**問** 結果報告を待って、改めて建設計画等は議会の意見を聞いて決めるということか。

**答** 住民福祉課長

その通りである。

**問** 今回の当初予算に実施設計費が計上されていないがどうか。

**答** 住民福祉課長

まだ協議会の結果報告を受けていない。議会とも

相談し、方向が出た段階で基本設計、実施設計の予算を提出すべきと考えている。

**問** 3月初めの「東栄病院だより」に丹羽理事長は「公設公営に戻すにあたり、正直なところ十分な意見交換ができておらず」と述べているが、事実はどうか。

**答** 町長

院長先生の思いは、そこに書かれた通りだと思おう。

**問** 公設公営は結論的に変わらないとしても、丹羽理事長が「十分でなかった」と述べる以上、今思うともう少し深めた議論が必要だったと思う。公営化にあたり、面接をして採用した職員は全員で何名か。

**答** 住民福祉課長

ワークシヨップ、説明会等を通して意見を伺っている。

**答** 住民福祉課長  
職員としては43名。その他任期付き職員、賃金職員、非常勤医師などである。

**問** 予算上からみると、これまでと変わらない職員数だと思うが、仮に無床診療所になれば約1億1千万円の収入減となり、経営面は赤字増となるが、その対策はどうか。

**答** 住民福祉課長

町としての方針が決まれば、議会とも相談したい。

**問** 新保育園建設について、保護者の要望、移住定住へのPRなど、どの様に活かしたのか。

**答** 住民福祉課長

ワークシヨップ、説明会等を通して意見を伺っている。

**問** 新建設費の財源の一部に、目的基金を取り崩しているが、処分規定に抵触しないか。

**答** 副町長  
2つの基金を活用する。直接保育園建設とは規定されていないが、活用するについては問題ない。

**問** 地域福祉基金は福祉事業に限って規定されている。取り崩すためには慎重にやるべきだと思うがどうか。

**答** 副町長

今後も、種々の事業展開については、きちんと財政計画を立てながら進めていきたい。



新保育園建設地(東栄小学校隣接地)  
\*正面建物は放課後児童クラブ

# 定住移住対策について

**問** 人口減少の進む中、町として定住移住対策を進めてきた成果が少し出てきているようで、本年度の小学校入学児童も増えている。この定住移住対策は、継続性が必要と思うが、町としてどの様に考えているのか。

**答** 地域支援課長  
平成18年度から、空き家バンク制度を始めており、今後も定住移住を更に促進するため、空き家バンクをより充実させ、移住希望者とのマッチングを積極的に進めていく。

**問** 財政が厳しい町として、国県の補助制度を有効に活用する事が必要と思うが、利用状況はどうか。

**答** 地域支援課長  
今年度定住促進空き家活用住宅を3戸整備したこの改修費は総務省の過疎地域自立活性化推進交付金を活用、また、定住移住関係の補助制度の情報は国県愛知県交流居住センターから入手している。

**問** 最近の移住者の数はどうか。

**答** 地域支援課長  
ここ数年で、88世帯132人の方が移住されている。

**問** 移住者の皆さんのフォロー体制はどうするのか。

**答** 地域支援課長  
こちらから出向き、直接お話を聞き、地域住民の方と馴染むような体制を整えたい。

**問** 移住者の皆さんのフォロー体制はどうするのか。

**答** 地域支援課長  
こちらから出向き、直接お話を聞き、地域住民の方と馴染むような体制を整えたい。



# 子育て支援について

**問** 国でも保育料の無料化の話が出ているが、町としてどの様に考えているか。

**答** 住民福祉課長  
政府は、昨年12月8日に平成31年4月から保育料無料化を閣議決定した。町としては歓迎し、今後の動向を注視していく。

**問** 子育て支援に関係する経費はどのくらいか。

**答** 住民福祉課長  
平成28年度決算で総額1億2900万円。主な内訳は、保育園運営経費7800万、児童手当3200万、子ども子育て医療700万、子育て支援センター、放課後児童クラブ運営費400万、母子保健事業400万となっている。

**問** 今後の子育て支援策をどう考えているか。

**答** 住民福祉課長  
新保育園改修と同時に最長12時間保育の実現を目指し放課後児童クラブは午後7時までの開所を30年度中に開始をしたい。また、一時預かり事業やファミリーサポート事業の実施も行いたい。



峯田 明 議員

## 新保育園について

**問** 昨年の管外視察の折に、英会話を取り入れた保育を実践している現場を見ることができた。英会話教育、特に英会話については、中学生から小学生へと開始年齢が引き下げられており、言語は幼少期の環境に大きく左右される。

**答** 新保育園の運営にあたって、そうしたことに目を向けることはできないものか、町の考え方を伺う。

**答** 住民福祉課

平成31年4月の統合に向け、どのような保育を行うのかを、現場の職員で検討している。英会話教育については、学習指導要領の改訂により、小学校3・4年生は必修化、5・6年生は教科化されることが既に決まってきたおり、教育委員

会では5・6年生を対象に行っていた英語教室を、平成30年度からは社会教育の一環として、放課後の小学生全学年を対象とした英会話教室の実施も予定されている。

こうしたことから、保育園においても、教育委員会、小学校とも連携をとりながら、英語を取り入れた保育の実施について検討して参りたい。

**問** 新園舎の建設に伴い、必然的に従来の本郷・下川の2園が廃園となるが、施設、跡地の再利用を考えているのか伺う。

**答** 総務課長

2園の園舎や跡地の今後の活用は今のところ予定はない。地元地区とも相談し、有効な活用ができないか考えていきたい。

**問** ともすれば、新しい建物ばかりに目が行きがちだが、旧施設をどうするか、今後一体として考えていかないと負の資産のみが先送りされ、後々、大きな問題となることは必定である。このことに対し、執行部はどのように考えているのか、その見解を伺う。

**答** 総務課長

現在、公共施設等総合管理計画の中で個別計画を策定中であり、施設ごとに廃止・譲渡・長寿命化更新のスケジュールを作成していく。保育園についても、この計画に沿って進めていきたい。

**問** 既に新たな医療施設の建設も計画され、現病院、診療所の2施設も不用となる可能性があり、ある程度先行きのわかる計画を望みたい。

財政の厳しい折でもあり、そこまで含めると相当な足かせになりかねないと思うが、十分に考慮しながら推し進めることが必要と

考える。この点について、再度執行部の考えを伺う。

**答** 総務課長

今後も不用施設が増え

ていくことが考えられ、新たな建設に際しては、財政との関係もあり、そのことも考慮しながら一体として考えていきたい。



本郷保育園

下川保育園



# 東三河広域連合事業を問う

**問** 介護保険統合の評価を伺う。

**答** 町長

安定的な財政基盤の構築、公的なサービスの提供の確立、事務の効率化等介護保険の共同処理による縮減効果は、約29億円になる。

**問** 「保健所及び児童相談所の運営」に対する認識はどうか。

**答** 町長

権限委譲に向けた研究会を組織し、課題と効果の洗い出し、広域で設置する体制の検討を行っている。

**問** 首长間の「温度差」を感じるが如何か。

**答** 町長

現在は調査段階であり、具体的な協議に至って

ない状況ではあるが、構成市町村首长間の温度差は無いと認識している。

**問** 有害鳥獣対策は東三河全体の問題であり、広域で対応すること

**答** 町長

広域で対応することで被害軽減も期待できるので、情報共有し広域連携事業として検討したい。

# 平成30年度当初予算について

**問** 平成30年度予算編成のポリシーは何か。

**答** 副町長

第6次総合計画の進捗状況の点検と課題等の洗い出し作業を進め、まちひとしごと総合戦略の実現のための積極的な予算編成に努めた。東栄町に住んでみたい、住み続けたいという事業展開も必要であり、少ない事業費で大きな効果が見込める施策

**問** 歳入・歳出面はどのような創意工夫をしたのか。

**答** 副町長

歳入は、町税を始め自主財源が減少してきており、地方交付税も現状維持が厳しい中、財源となる補助事業を検討するとともに、目的基金の有効活用も念頭において予算編

成をした。

歳出は、総合計画、各種計画等に位置づけてない事業は、原則認めない。また、緊急性のない事業の先送り、経常経費については抑制、一般財源ベースで5%削減の方針で編成した。

**問** 財政の健全化に向けた考え方は何か。

**答** 副町長

財政健全化は、実施計画のヒアリングと進捗管理、財源状況等を勘案しながら、進めることが重要と考えている。また、費用対効果、スクラップ&ビルドという手法等も検討していきたい。

**問** 教育の質、学力の向上に関する事業費が計上されないが、考え方を伺う。

**答** 教育課長

新規事業として、中学1年生を対象に学習支援を行う「とうえい未来塾」と、小学生高学年を対象とした「プログラミング教室」を

開設する。継続事業「英会話教室」の対象者を1年から6年生までに拡大する。



**問** 行政主導による「行政区等」の再編の考えはあるか。

**答** 総務課長

行政区の再編は考えてない。組の再編は、地域の実情を考慮して進めていく。



# 平成30年第1回定例会 審議結果

(3月8日～3月19日)

○：賛成、×：反対

議案名 (採決は、議長を除く9人でいきます)	審議結果	伊藤久代	原田安生	村本敏美	森田昭夫	加藤彰男	山本典式	峯田明	柴田吉夫	伊藤紋次
東三河広域連合への介護保険の保険者の統合に伴う関係条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長等の給与の特例に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例等の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町職員定数条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町消防団員設置条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町消防団員等公務災害補償条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町定住促進空き家活用住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町国民健康保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町国民健康保険基金条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町後期高齢者医療条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東栄町過疎地域自立促進計画の変更	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度一般会計補正予算(第10号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度簡易水道特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度東栄病院事業特別会計補正予算(第6号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度一般会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	×	○
平成30年度国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成、×反対

議案名 (採決は、議長を除く9人で行います)	審議結果	伊藤久代	原田安生	村本敏美	森田昭夫	加藤彰男	山本典式	峯田明	柴田吉夫	伊藤紋次
平成30年度簡易水道特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度公共下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度御殿財産区特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度本郷財産区特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度下川財産区特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度園財産区特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度三輪財産区特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度振草財産区特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度東栄病院事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東栄町議会予算特別委員会の設置に関する決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度一般会計補正予算(第11号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度介護保険特別会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 平成30年第2回臨時会 審議結果

(3月26日)

○：賛成、×：反対

議案名 (採決は、議長を除く9人で行います)	審議結果	伊藤久代	原田安生	村本敏美	森田昭夫	加藤彰男	山本典式	峯田明	柴田吉夫	伊藤紋次
町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○
平成29年度一般会計補正予算(第11号)	原案可決	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○

# 議員活動報告

## 1月

- 1・とうえい温泉年始イベント
- 7・東栄町成人式
- 9・愛知東農協新春地域農政懇談会
- 10・東三河8市町村長を囲む新春懇談会
- 12・交通安全県民大会
- 17・新城・北設楽郡正副議長会行政視察
- 19・愛知県町村議会議長会
- 19・東三河広域連合議会福祉委員会
- 22・東三河広域連合議会全員協議会
- 25・定例郡正副議長会
- 26・例月出納検査
- 27・東栄小学校学芸会
- 31・東三河広域連合議会議会運営委員会

## 2月

- 7・8・東三河広域連合議会
- 8・全国町村議会議長会
- 10・大治太鼓発表会
- 14・奥三河ビジョンフォーラム新春懇談会
- 15・愛知県市町村振興協合理事会
- 16・議会運営委員会

## 3月

- 20・愛知県町村議会議長会
- 26・郡正副議長会
- 26・新城・北設楽郡正副議長会
- 27・北設楽郡事務組合議会
- 28・例月出納検査
- 2・議会運営委員会
- 4・東栄マラソン
- 5・東栄中学校卒業式
- 6・議会全員協議会・議員協議会
- 7・自治体消防制度70周年記念式典
- 8・議会本会議・初日
- 9・議会一般質問
- 11・東栄町消防観閲式
- 12・予算特別委員会
- 13・文教福祉委員会
- 15・総務経済委員会
- 18・和太鼓「絆」交流プロジェクト
- 19・議会本会議・最終日
- 20・東栄小学校卒業式
- 23・護国神社役員会
- 26・新城北設楽交通災害共済組合議会
- 28・保育園卒園式
- 30・例月出納検査

## 平成30年6月定例会の開催日程(予定)



6月定例会は、**6月8日(金)から6月19日(火)**までの会期で開催予定です。

- 本会議は午前10時から開催します。
- 日程は変更になる場合もあります。
- 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

6月 8日(金) 本会議(議案上程・説明・質疑)

6月11日(月) 本会議・一般質問

6月13日(水) 総務経済委員会

6月14日(木) 文教福祉委員会

6月19日(火) 本会議(委員会報告・討論・採決)

## 編集後記

これまで議会だよりの表紙は「滝シリーズ」で飾ってきました。意外に素晴らしい滝があることを知り驚きました。そんな滝の取材の「コマ」です。

まず、滝にたどり着くのが大変。道と思われるところも土砂崩れて歩けない。代わりに太めの枝を筏(いかだ)の様に組んであるだけで歩くとなり、恐る恐る確かめながら歩く。20分程度かかっても到着。生い茂る草木の間から流れ落ちる滝の光景は壮大な眺めで感動ものである。滝つぼに流れ落ちる水の音だけが聞こえ、周囲は静寂そのもの。滝の裏側奥には畳一畳ほどの広さがあり、不動明王像、行者像、観音像が祀られているという。修行の場と村人の信仰の対象であったらうと。何か神秘的な雰囲気さえ感じた。初めてということもあって道なき道を歩く状態。四季折々の景色はマイナスイオンにあふれ素晴らしい。

- 編集委員会
- 委員長 山本 典式
  - 副委員長 森田 昭夫
  - 委員 伊藤 久代
  - 委員 村本 敏美
- 発行責任者 伊藤 芳孝



とうえい議会だよりは、エコマーク認定の再生紙と環境に優しい植物油インクを使用しています

発行/東栄町議会・議会だより編集委員会

〒449-0292 愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字上前畑25

☎0356-76-0505